

科目区分：自然科学

| | | | | | | | | |
|--|------------------------------------|-----|------|----------|----|-----------|----|----|
| 授業科目名 | 化学の基礎（材料の化学） | | | | | 学期 | 曜日 | 校時 |
| 英 語 名 | Basic Chemistry (Material science) | | | | | | | |
| 担 当 教 官 名 | 平岡 教子 | 単位数 | 2 単位 | 必修 選択 | 選択 | 後期 | 金曜 | 校時 |
| 授 業 の ね ら い ・ 内 容 ・ 方 法 | | | | | | | | |
| <p>科学技術の発展のためには優れた材料の開発が鍵を握る。材料は大きく分けると、金属、セラミックス、高分子に分類される。この講義では高分子材料を取りあげる。高分子材料の合成・反応・構造・性質等を知ることは、個々の専門分野や日常生活において有益であると考えられる。</p> | | | | | | | | |
| テ キ ス ト 、 教 材 等 | | | | | | | | |
| 授業計画に沿ったプリント資料を配付する。参考文献は適宜紹介する。 | | | | | | | | |
| 対 象 学 生 | 成 績 評 価 の 方 法 | | | | | 教 官 研 究 室 | | |
| 全学部 | 定期試験，課題レポート，平素の学修成績，出席状況等を考慮して行う。 | | | | | | | |
| 授 業 計 画 | | | | | | | | |
| <p>第 1 回：オリエンテーション 第 2 回：高分子材料の歴史 第 3 回：高分子材料の特徴 第 4 回：高分子材料の特徴 第 5 回：繊維材料 第 6 回：繊維材料 第 7 回：プラスチック材料 第 8 回：プラスチック材料 第 9 回：プラスチック材料 第 10 回：エラストマー（天然ゴム、合成ゴムなど） 第 11 回：機能性高分子 第 12 回：機能性高分子 第 13 回：機能性高分子 第 14 回：定期試験</p> <p>（予習・復習に関する指示） 毎回次回講義に関するプリントを配布するので、次回講義時までには熟読しておくこと。 講義時に、課題に関するレポート作成を指示する。</p> | | | | | | | | |